

令和2年度第3回学校運営協議会(全日制部会)報告

【発送日時】 令和3年2月19日(金) 発送 令和3年3月1日(月) 締切

【発送者】

<学校運営協議会委員>

川村 幸治(学校法人大阪国際学園 学園長)、田井 秀夫(寝屋川市教育委員会 教育監)
林 浩子(寝屋川市立第一中学校 校長)、西谷 彩子(P T A 会長)、北村 讓(北水会会長)、毎野 寿美子(本校 S C S V)

【資料】

- (1) 「教員の授業とその他の教育活動に関する意見書」について
「なし」と回答
- (2) 令和2年度学校経営計画の評価および令和3年度学校経営計画
- (3) 授業力向上のための取り組み(研究授業報告)
- (4) 後期授業アンケート報告
- (5) コロナ関連
 - ①修学旅行に関する現状報告
 - ②オンライン授業(GIGA スクール構想)に係る進捗状況
- (6) 各委員からのご意見

【各委員からのご意見】

○令和2年度学校経営計画の評価および令和3年度学校経営計画

学校経営計画の「本年度の取組」 1. 学力を伸ばすについて

寝屋川高校のおかれている位置づけから見て、進学、共通テストの成績向上にシフトし、具体的で大胆な取組みや指標を求めた方がよいのではないかと。また、令和4年度からの新カリキュラム観点別評価については、高校の学びが大きく変革するので重要である。

○授業力向上のための取組

特に、研究授業における Google form の活用による振り返りは評価に値する。今後の取組みに対する組織の在り方、特に業務量が特定の教員に偏らないように留意する必要がある。

○後期授業アンケート

ICT 機器を使うメリットが生徒に評価されていると理解した。自由記述のコメント数の減少が改善されたポイントである。

○コロナ関連

コロナの終息を願う気持ちと共にこのピンチをチャンスととらえ、オンライン化を進める追い風とする姿勢でいてほしい。

*今回のコメントを受けて、前回のコメント共に次年度の学校経営計画に反映することで協議に代えることとした。